

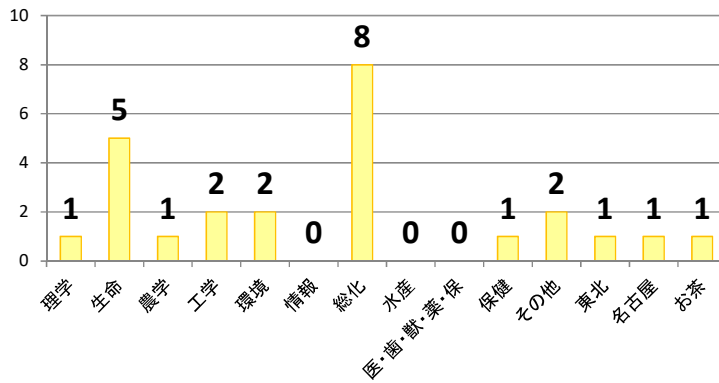
H28年度 第1回企業研究所視察(道外) アンケート

回答者数:研究者25名

[1]所属・学年

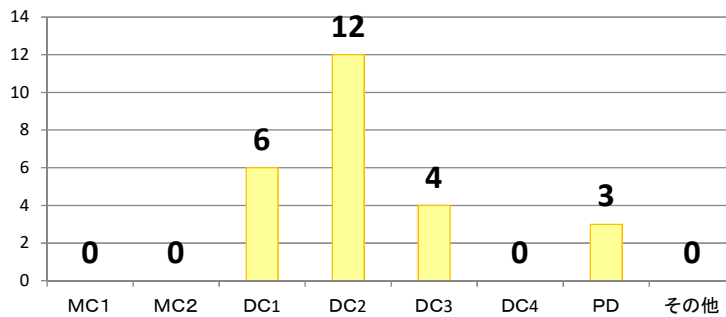
(所属)

1. 理学院/理学研究院 2. 生命科学院/先端生命科学研究院 3. 農学院/農学研究院
 4. 工学院/工学研究院 5. 環境科学院/地球環境科学研究院 6. 情報科学研究科 7. 総合化学院
 8. 水産科学院/水産科学研究院 9. 医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10. 保健科学院
 11. その他 12. 東北大学 13. 名古屋大学 14. お茶の水女子大学

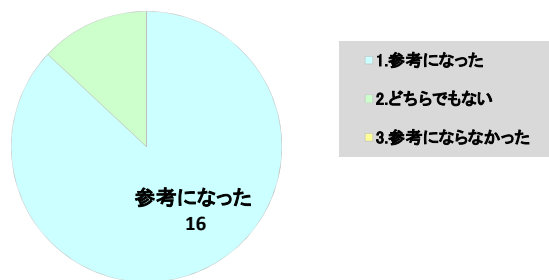


※その他:生物圏フィールド科学センター

(学年)



[2] 企業研究所視察は参考になりましたか？

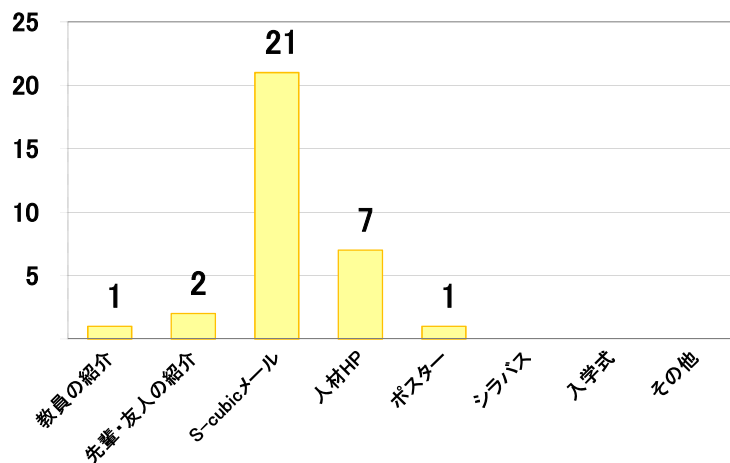


[2-1] 参考になった方:どの点が参考になりましたか？(具体的に)	
1	企業の事業所をはじめて見学し、どのような雰囲気かイメージが沸きました。社員の方と近い距離でお話しさせていただいて、貴重な経験となりました。
2	エントリー予定の企業を訪問できたため、今後の就職活動の参考になった。直接社員の方々とお話しさせていただく機会があり、採用試験についてアドバイスをいただいたことが良かった。特に独特なESの書き方について教えていただいたことは今後の採用活動でおおきに生きると思った。
3	食品の開発がイメージがつかなかったのですが、今回実際に見学させていただきわかった。研究室の中にも他の人とコミュニケーションをとるような工夫をしていた。コミュニケーションをとることが、大変重要になっていることがわかりました。また、効率的には仕事をする事の重要性を感じました。例えば、自分の机の場所が決まっていなかった。(ノバルティスファーマの虎ノ門オフィスもそうになってました。)
4	博士課程修了者に企業が求める理想像は主体性を持って事業展開する駆動力を持った人物像であり、自力で研究を推進してきたように見せられる人物が好まれるように感じた。一方で大学における博士育成環境は研究室によって大きく異なるため、企業の人材需要に適した人材を大学全体で育成できているかどうかという点には疑問が残る。それぞれの研究室長に育成の差があることがボトルネックになっている。
5	実際に研究所内を見学させていただき、働くイメージが沸いた点、研究所内の雰囲気や社員の方々の雰囲気、福利厚生(住宅手当や転勤についてなど)のHPIに公開されていない情報を社員の方々から直接伺えた点、就職活動における企業選びについて重要なことを社会人の目線でアドバイスいただけました。
6	企業研究開発の具体的な姿が体感できました。
7	それぞれの企業ではどうゆうバックグラウンドの人が入社しているのか、具体的に説明が聞けた。
8	普段あまり見る機会がない分野の仕事現場を実際に見て、凄く良かったと思います。
9	特にサントリーの研究所では博士卒の方が働かれていたこと。また、そのスタンスが人により研究をとにかくやりたいという方から、特徴が欲しいという方まで様々だった点。
10	実際に働いている様子や場所を見れたので、自分が働いているイメージをつくる参考になった。
11	タイプの違う社員の方の話を聞けたので、会社についていろいろな見方ができました。
12	就職活動において化学系の企業以外の事業所を見学でき、視野が広がった点。
13	理学系のため、企業の研究現場がどうなっているのかイメージ出来ていなかったが、工場や試験場を含め、企業の研究開発現場も規模が大きいこと以外は大学の研究室、実験室と同じレベルのモノがあることが確認できた。
14	企業の研究開発の様子、企業の方のキャリア
15	業界によって異なる雰囲気を知ることができた。研究室の作りや雰囲気だけでなく、研究員の方のお話を聞くことが出来、実際に働くイメージを持つことができた。ホームページで企業研究をするだけでは得られない体験ができ、業界研究につながったと思います。
16	普段目にするのでできない研究開発の現場を見ることができ、自らが民間企業に就職した時の仕事についてより具体的なイメージを持つことが出来た。また、実際に学位を取得してから就職された若手研究者の方々や、10年以上勤務されているベテランの社員の方々からお話を聞くことができ、自らのキャリアパスについて再考することができた。

17	実際に企業で働く研究院の方の研究にかけるこだわりやキャリア形成について考えを伺うことが出来た点。私自身が博士卒として企業研究員を目指す上でぜひ目標にしていきたいお話を聞くことができた。
18	企業の研究所の様子や、技術者の様子を直に見ることができた。
19	実際にサントリー商品開発センターを見ることが出来たこと、実際の商品開発の現場を見ることができ、非常にイメージがしやすくなり、研究だけでなく商品開発もやってみたいと思うようになった。
20	【サントリー】博士の学位を取得した先輩社員のキャリアや、研究開発の現場から知的財産本部で職種を変えて働かれている社員の方のお話を伺うことができ、今後の自分のキャリア形成にとっても参考になった。 【ポッシュ】最先端の技術が生み出される現場を見ることが出来、非常に刺激になった。
21	現在の研究分野ではない分野の会社について普段はあまり知ろうとしていないが、こういった機会に研究員の方々のお話を聞いてみると、以外と自分の研究にも通じることがあり、視野が広がった。
22	まず、普段入ることのできない事業所に入れ、中でどういった風に開発しているのかを見ることが出来たことです。企業についての説明を聞け、ネットなどで調べられることだけではなく、事業所の雰囲気等も肌で感じられました。加えて、先輩社員様方による企業で実際に行われている研究内容を説明していただいたり、現場を見せていただきました。今回訪問したサントリーホールディングスでは、博士課程卒の研究員を集めていただきました。先輩社員から入社して感じることで、アカデミックな研究と企業の研究の違いや博士課程卒の人材に求められていることなど具体的に聞くことが出来ました。これらは自身が企業への就職を目指す上で大変参考となる貴重なご意見でした。

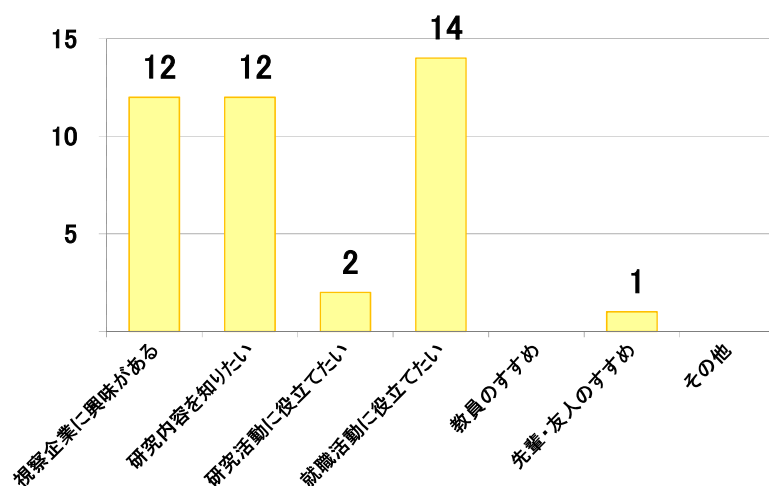
[3] 企業研究所視察の開催について、どのように知りましたか？(複数回答可)

1. 教員の紹介
2. 先輩・友人の紹介
3. S-cubic HP
4. S-cubicの案内メール
5. 人材育成本部 HP
6. 研究所・学内の展示ポスター
7. 食堂の三角POP
8. 学内便による案内
9. 今年度のシラバスを見て
10. 大学院入学の際のオリエンテーションでの案内
11. その他(具体的に)



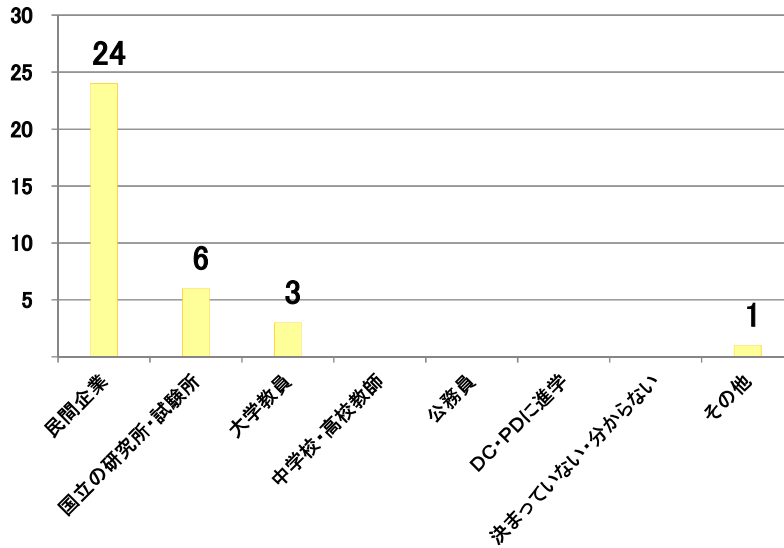
[4] 企業研究所視察への参加理由(複数回答可)

1. 興味のある企業の視察だから
2. 企業の研究内容・実態を知りたいから
3. 自分の研究活動に役立てたいから
4. 就職活動に役立てたいから
5. 教員にすすめられたから
6. 先輩・友人にすすめられたから
7. その他(具体的に)



[5] あなたは、今後の自分のキャリアパスをどのように考えていますか？(複数回答可)

1. 民間企業に就職したい
2. 国立の研究所・試験所に就職したい
3. 大学教員になりたい
4. 中学校・高校教師になりたい
5. 公務員になりたい
6. DC・PDに進学したい
7. 決まっていない・分からない
8. その他(具体的に)



[6] 今後、企業研究所視察で、視察したい企業の分野(企業/業種)を教えてください。	
1	医薬品、化粧品
2	製薬(大企業、中小企業両方)
3	製薬企業の研究所内を見たい。
4	分野を問わず、現在の情勢で新規事業を画策する体力のある企業や、育成に力を入れている企業が望ましいです。
5	化学メーカー、化粧品メーカー
6	プラントエンジニアリング、外資系企業
7	コンサルタント、製造業
8	化学メーカー、繊維、製造
9	医薬、建築、食品
10	バイオ系の方を必要としているが、今現在はそれほど多くの人が務めているというわけではないような研究所もあれば見たいです。
11	外資系企業
12	国立の研究所
13	化学メーカー、コンサルティング系
14	化学メーカー、化粧品メーカー
15	化学分野のメーカー(素材など)
16	食品系、化学系、創薬系
17	食品、製造、化粧品関係の企業を視察したい。しかし、現時点で希望していない業界を視察することも大きな経験となるので、個人的には食品、製薬、化粧品などの企業とセットで今回のような自動車部品業界を視察できてよかったと思う。
18	企業ではないのですが、国立の研究所の視察できる機会があればよいなと思います。
19	食品関係の他トイレタリー関係(ライオン、花王など)や化粧品関係の企業見学もあればおもしろいと思います。商品開発部門と基礎研究部門を両方見学するなどして比較できるとういなど感じました。
20	IT系、金融系、保険、年金など
21	日本たばこ産業(研究開発、植物イノベーションセンター)ヤンマー(研究開発、バイオイノベーションセンター)バイオテクノロジーのベンチャー企業
22	食品、飲料、化粧品、製薬
23	情報系、化粧品関連

[7] 企業研究所視察について、またはS-cubicへのご意見・ご要望など(自由にご記入ください)	
1	この度は貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。このような学生が直接企業を訪問できる取り組みは企業への就職を目指す学生にとって非常に参考になると思います。今後ますます企業視察の機会が増えればありがたいと思います。
2	事業所まで行くのに、市宮のバスはぎつかった。費用がかかると思うがバスを用意してくれるとよかった。今回のように、違う分野の企業視察を行うことが良いと思いました。視野を広げる単にも良いことだと思います。実際に働いているオフィスの見学も良いと思いました。なかなか、働いているイメージがつかないのも、普段立ち入ることが出来ない場所の見学をさせていただきとても感謝しています。今後も続けて行くことを強く勧めたいと思います。後輩にも勧めたいです。
3	他大学での事業所見学は、工場の説明・事業説明と工場内の短い見学で終わったので、それに比べて今回の事業所見学会はたいへん濃密な時間を提供していただいたと感じております。貴重な体験として今後の就職活動に活かせればと考えます。
4	この度は貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。
5	ボッシュとサントリーはかなり異なっていて、ボッシュの見学のほうはあまりに分野が異なっていたため理解するのが難しいと感じた。
6	1日でジャンルの違う二つの企業について深く知ることができたので、就職活動中にとっても有意義な時間を過ごすことができてよかった。
7	大変興味深い経験ができました。ただ、移動でバスを利用したが、他の乗客が迷惑がっていたように感じられ、またルートが事前に知らされていなかったためにキャリーケースを引いて移動している学生がおり、そういった学生にとっては移動が大変だったように思います。そのため、事前に移動ルートを示す、あるいは企業の選定、移動方法の改善(貸し切りバスの利用等)によってさらに快適なイベントになると思います。⇒ルートについては移動手段、徒歩移動部分は所要時間を含め詳細にプログラムに記載し事前配布しております。それぞれ工夫してキャリーケースの管理をしていただければと思います。移動については40名弱で一斉に移動するため今回はバスが最善かと考えましたが、ご意見次回の参考にさせていただきます。(スタッフより)
8	大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。ありがとうございます。
9	ありがとうございました。
10	研究所に限らず様々な業種の様子が見たい。
11	先輩社員の方とゆっくりお話しできる時間がもうすこし多くあってもいいかと思います。
12	この度は大変貴重な、普段は見ることのできない研究所内の見学を企画していただき、ありがとうございました。就職活動に直結するかはわかりませんが、今後の人生にプラスになるような発見や驚きがありました。非常に有意義な一日を過ごすことができました。
13	実際に事業所に行く機会もまれですし、しかも複数の企業を回れる機会を与えていただけていることに大変感謝しています。今後の後輩のためにも続けていただけると幸いです。